



世界へのプレゼントになろう



Be a gift to the world

Governor's Monthly Letter

2015-2016

Vol. 2

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

国際ロータリー第2550地区

ガバナー月信

8月号 August



足利商工会議所提供

contents

ロータリーレート/1\$=124円

- ガバナーメッセージ 1
- 各委員長方針および就任あいさつ 2
- 長嶋一郎直前ガバナーへの謝辞 4
- RYLAセミナーのご案内 5
- 2016～2017年度一年交換学生募集要項 6
- 第2550地区クラブ会長・幹事紹介 7

- 新入会員紹介 9
- 2015～16年度 地区ロータリー米山記念奨学会委員会報告 10
- コーディネーターニュース8月号 11
- 第2550地区5・6月会員増強・出席報告 12
- インフォメーション 13
- ガバナーノミニーご紹介 13



ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

THE 4-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか？
 - 2. みんなに公平か？
 - 3. 好意と友情を深めるか？
 - 4. みんなのためになるかどうか？
-



ガバナーメッセージ



会員増強・ 新クラブ結成推進月間

2015-16 年度
国際ロータリー第 2550 地区ガバナー

なか や けん いち
中 谷 研 一 【足利 東】

Kenichi Nakaya

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間にあたります。今回は地域別会員増強計画についてお話を致します。ラビンドランRI会長エレクトは本年1月にサンディエゴで開催された国際協議会で、会員増強について基本的な3項目について強調されました。

- (1) 職業分類の見直し
- (2) ロータリーの若い世代のリーダーの育成
- (3) クラブ拡大の推進

ラビンドランRI会長エレクトは他の組織になくロータリー固有のプログラムである職業分類に触れ、現在全世界の各地域で、若い世代に認知されている職業が新たに生まれている。この新たに認知されてきた職業を、私たちがもつ固有のプログラムである職業分類を見直し取り入れる事でより多くの若い新入会員の獲得が可能としています。又青少年、財団学友等、私たちがロータリーのそれぞれのプログラムで慣れ親しんできた世代をプログラム終了と同時にロータリーとの関係も消滅してしま事は、若い世代のみならずロータリーにとっても非常に大きな損失であるとしています。

この為、青少年奉仕活動においてはIAC、RAC、RYLA参加者、YEC及びローテックス等に対してはプログラム終了後もロータリーとの関係を保持する方法が検討されるべきであり、財団学友を含め将来のロータリーのリーダーとして育成するべきとしています。

更に、Eクラブや衛星クラブの設立により更に増強は可能としています。

次に、ラビンドランRI会長、クリンギンスミスTRF管理委員長のご方針のもと、地域別会員増強計画が実施されている事から、この計画内容についてお話をしたいと思います。この計画では、今年度も第1、2、3ゾーン全体で日本を一つの地域として会員増強計画を推進することになります。いずれの地域も「クラブの強化」「入会への関心の向上」「会員の積極的参加」について、成果の測定が可能な目標を設定し、その成果を四半期毎にチェックしながら推進することになります。いずれにしても、下記A～Cの目標と目的について、成果測定のための指標を参照としてその成果について四半期毎に検討を加えていかなければなりません。計画の概略については下記の表ようにまとめられています。その他、会

員増強のツールとして、「クラブ評価ツール」「会員増強ガイド：地域に合った計画を立てよう」「クラブ会員増強委員会の手引き」「元気なクラブづくりのために-クラブ・リーダーシップ・プラン日本」等がMy ROTARYの「ラーニング&参考資料」に掲載されております。会員増強に関しては、これら資料を是非一度ご一読下さい。

計画の概要

目標／目的

A. クラブの強化

- 地区とクラブで会員増強に取り組む熱意あるチームの構築
- ロータリークラブ・セントラルやその他のロータリーのリソースの理解と活用
- クラブの評価と戦略計画立案
- 地域社会におけるロータリークラブの認知度の向上

B. 入会への関心の向上

- クラブの成長
- 年齢と性別の多様性

C. 会員の積極的参加

- 会員の満足
- 会員の維持

成果測定のための指標

- 全地区が会員増強委員長を任命する
- 全クラブのうちの30%が、ロータリークラブ・セントラルで少なくとも15の目標を設定し、達成状況を記録する
- 各地区で新しいロータリークラブを少なくとも1クラブを設立する。衛星クラブを含む
- 会員の男女比を縮小するため、女性会員の比率を少なくとも2%増やす
- 会員の年齢層を広げるため、40歳未満の会員の比率を少なくとも2%増やす

新会員推薦者の数を少なくとも1%増やす

会員維持率を少なくとも1%増やす

各クラブで会員の50%がMy ROTARYに登録するよう奨励し、My ROTARYの登録を増やす

各委員長方針および就任あいさつ

職業奉仕委員会委員長

遠藤 幸一

【小山東RC】



本年度(中谷ガバナー年度)の職業奉仕委員会の方針ということで御座いますが、職業奉仕と申しますと、私ども日本のロータリアンにとりましては、職業奉仕は、ロータリーの根本原理である、でありますとか、根本理念である、でありますとか、職業奉仕こそはロータリーの金看板である、でありますとか、職業奉仕なくしてはロータリーではないかのごとくに、語られ、また教えられて参ったわけでございますが、しかしながら、昨今、RIなどにおきましても、職業奉仕に関しまして、あまり重要視をされていない、関心をもたれてない、という様な事が聞こえて参っております。日本のロータリーを代表して下さっているRI理事の皆さんなど、それはおかしいと声を上げて下さっているとのことで御座いますが、地区の職業奉仕委員会といたしましても、今一度、原点に立ち返り、それでは「ロータリアンにとっての職業奉仕」とは如何なものであるのか、ということにつきまして、本年度は、新しくカウンセラーになられました比企カウンセラーのご指導のもと、一年間みっちり勉強して参りたい、と思っております。

①「地区研修・協議会」の前に

④「ロータリーの職業奉仕」について、どのように考えていらっしゃるか

⑤「本年度の自クラブの職業奉仕委員会の活動方針」について

等々、事前にアンケートを取らせて戴いて、研修・協議会を実りのあるものにしたいと思っております。

②「職業奉仕に関する講師をお招きしての講演会」の実施

中谷ガバナーの御熱心な強いご希望で御座います、著名講師をお招きしての「職業奉仕講演会」を原点に立ち返って職業奉仕を勉強し直すという意味合いからも、ぜひ実現したいものと思っております。

③「若手地区委員による各クラブでの卓話」

中谷ガバナーの若い地区委員の方に育ってほしい、そして将来クラブに戻って、クラブの中核になってもらいたい、という方針に沿いまして、あくまで各クラブからご要望が有った時にはという事でございますが、若手地区委員に各クラブさんへ卓話に伺ってもらおうべく予定しております。

クラブ奉仕委員会委員長

吉成 慶司

【黒羽RC】



2015年～2016年国際ロータリー会長に「世界へのプレゼントになろう」を掲げて、K.R. ランドラン氏が就任しました。そして国際ロータリー第2550地区は中谷研一ガバナーが、「慈愛の花で地域を満たしましょう」をテーマに誕生しました。これらの目標を実現するには、活力のあるクラブを創ることが大切です。RIの中核的価値観と戦略計画に基づき、地区内51クラブのそれぞれの特性と地域性を考え、それを活かすことによってより元気なクラブを創っていきましょう。クラブ奉仕委員会は、各クラブへの具体的な支援と指導を行って行きたいと思っております。

ロータリアンが寛容の精神でお互いの尊厳をあるがままに認め合い、その上で他人のために尽くそうという超我の奉仕に結束して活動することが、活力のあるクラブを創り、そして地域社会を活発にする力となるのです。

そのためには、まず第一に会員同士の親睦を深めることです。常に対話することでお互いを理解し、信頼と友情の輪を広げ、若い会員は溢れる情熱と力を十分に発揮し、先輩の会員は貴重な経験にもとづいた奉仕の理想を持ち、それぞれの立場からもう一度ロータリーを見直していただいて、ニーズにかなった奉仕活動を実施してください。また私達の職業を通じて、常に真実を堅持し、正義を推進し、正直を旨とし、私達の職業を奉仕の壮大な機会とすることによってロータリーの真価を発揮してください。そうすることによってロータリークラブが地域社会から正しい認識で理解され、そしてこのことがクラブのより一層の発展につながります。

クラブ奉仕委員会は、ロータリー情報委員会・会員組織委員会・クラブ例会プログラム委員会から構成されています。これらの委員会から必要な情報を発信提供し、会員組織強化や、クラブ例会の充実が計れればと思います。

青少年奉仕委員会委員長

白相 淑久

【馬頭小川IRC】



当地区の青少年奉仕には、ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)、インターアクト、ローターアクトであります。各委員会はそれぞれのプログラムのより一層の充実に努めて各クラブを支援して参ります。皆様には青少年奉仕の各委員会間の連携「クロス・プロモーション」の推進を推し進めて頂き、青少年にとってその相乗効果が表れ、輝きが増していくことを期待されております。インターアクトは更なる拡大、ライラはより一層の内容の充実、ローターアクトはクラブの充実、青少年交換は国際理解の更なる推進へ、委員会が皆様へのご支援に向けて努めて参ります。

これからの若者を支援する各委員会ですが、会員が熟知するべき「青少年と接する際の行動規範に関する声明」(ロータリー章典2.110.1)がありますので、プログラムに参加される関係者全員に「虐待およびハラスメントの防止」につきましても周知をお願い致します。また当地区の危機管理に関する規定も変更されておりますので、クラブとして把握されるようお願い申し上げます。

* 青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するように努める。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、および精神的な虐待から彼らの身を守るため、最善を尽くす責任がある。

(ロータリー章典2.110.1)



各委員長方針および就任あいさつ

社会奉仕委員会委員長

瀬野 公男

【小山南RC】



今年度のRIのテーマは「世界へのプレゼントになろう」そして当地区は、中谷ガバナーが「慈愛の花で地域を満たしましょう」と提唱し、「人道的プロジェクト」の推進も要請しています。正に、当委員会にピッタリのテーマ・メッセージです。

中谷ガバナーの方針に沿って、近藤隆亮カウンセラーにご指導を仰ぎながら、奉仕活動に邁進して参りますので、各クラブの皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

地区の委員会の役目は、各クラブの社会奉仕活動の「支援」だと思えます。

「支援」の仕方として、次の様な事柄等が挙げられます。

1. 地区補助金プロジェクト策定支援
2. 地区内の社会奉仕活動支援及び参加
3. グループ毎に委員長を招集しての奉仕活動研究会の開催
4. 昨年度製本した「クラブ活動報告書」活用状況をクラブ訪問して情報収集
5. 地区の委員会として、収集した情報を全クラブに発信

これらの「支援」を、委員会の「活動方針」と致します。

また、国際奉仕委員会との共同事業の検討や、今後起こりうる不測の災害に対しても、地区の委員会として「何が出来るか？」を検討して行きたいと考えております。

国際奉仕委員会委員長

設楽 厚夫

【宇都宮90RC】



2010-11年、ロータリーの未来を示す「戦略計画」が発信されてから4年、国際奉仕における6つの分野の取組は2550地区では思うように進んでいないのが現状です。2011-12年カルヤン・パネルジー RI会長の「こころの中をみつめよう 博愛を広げるために」をはじめとし「奉仕を通じて平和を」「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」「ロータリーに輝きを」と引き継がれスリランカ出身のK. R. ラビンドラン会長は「世界へのプレゼントになろう」をテーマに掲げました。「私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断される。ですから、苦しんでいる人から目を背けずに、その苦しみを和らげてあげましょう。同情の言葉をかけるだけでなく、実際に何かしてあげましょう」と言っています。

同じ様に2015-16年の中谷ガバナーは「慈愛の花で地域を満たしましょう」とメッセージを発せられました。中谷ガバナーは、23年に及ぶ国際奉仕活動を自クラブ会員と共にフィリピンに於いて行っています。本年は、中谷ガバナーと共に、台湾、フィリピンに伺い、お手伝いできる支援内容を調べて参ります。国際支援のためのソースを捜し、新たな2550地区の国際奉仕の取組方を模索しながら、地区の皆様のご協力を得、共に実現したいと考えます。

ゲイリーC. K. ホアン会長の「ロータリーに輝きを」の真の意味は、マザーテレサの言葉を引用してこうおっしゃっています。「この海の水を手ひらですくいあげてなくすことは難しいけれども、続ければやがて枯渇する」ロータリーは職業人の集まりです。職業を通して、ロータリアン1人ひとりが小さな奉仕をする事で、必ずいつかは世界平和が訪れます。ロータリアン1人ひとりがろうそくに火をともしることと同じなのです。

今やIT化の波が、地球全体を一つにしています。地域の概念は日本にとどまらず海を隔てた隣国も地域の一つと成りつつあります。地域イコール世界の概念をもって隣国地域と接したいものです。

ロータリー財団委員長

藤原 郁三

【益子RC】



ロータリー財団の次に100年に向けた大改革、「未来の夢計画」が始まって3年目になります。

地区補助金はようやく各クラブに周知されてきて、今年は例年になく申請が多く、30件を越えました。それでも、2550地区全体からですと、未だ5分の3クラブにとどまっています。

まだ一度も補助金を使っていないクラブもありますので、これからは全てのクラブに地区補助金が浸透出来るよう努力したいと思っています。

ロータリー財団の資金は皆さんからの大切な寄付金で成り立っています。それを各クラブで行う人道的プログラムに、補助金として出来るだけ多く還元しようというのが未来の夢計画の一番肝心なところです。従来20%の還元率を80%まで高めようとしているのです。

又、世界平和に貢献するもう一つ一番大切なグローバル補助金は、ようやく昨年西那須野RCで一つ実現しましたが、まだまだハードルが高いようです。

あくまでグローバル補助金に各クラブが取り組んでこそ、初めて未来の夢計画が完結するわけですから、今後は西那須野の例を各クラブに広く紹介していくなどして（地区のホームページに掲載）、積極的に取り組んでもらえるよう働きかけていきたいと思っています。

他にも、ポリオ、奨学金、VTT、平和フェロー等、大切な仕事があります。その為ロータリー財団は他の委員会に比べて、人数が多い訳です。

今後は、さらにこれらの課題にも積極的に取り組んで、全体的にバランスのとれた奉仕プロジェクトになるよう心掛けたいと思っています。

幸い、中谷年度は奨学金の申請が2つ見込まれています。

現在、未来の夢計画の土台をつくってくれた、初代補助金小委員長である斉藤氏の後をついだ森本小委員長が中心になって、委員全員が一生懸命ですので、心強い限りです。

各委員長方針および就任あいさつ

米山記念奨学会委員長

辻 裕 司

【宇都宮東RC】



今年度より3年間担当いたします、宇都宮東ロータリークラブ・辻であります。米山事業は内容が膨大で年間を通じた活動となります。いささかひるみましたが、事の成り行きで務めさせて頂きます。今春、ペッツに於きまして中谷ガバナーから問い掛けがありました。地区での経験をクラブで生かすようにすべきだという事で意見が一致しました。事業を私一人ではカバーしきれませんので、担当割振り等全員参加で望むべく地区委員各位にはお願いした所であります。

昨今奨学生出身国等、国際情勢、特に歴史問題など齟齬が生じております。米山事業の中での受け取り様を検討しお諮りしてまいります。クラブ米山委員会へのお手伝い、カウンセラー各位へのバックアップ、米山学友会活動の充実、修了生との途切れない通信、指導教官・大学当局への米山奨学会への理解推進、そして寄付額増進と逐次展開してまいります。

冒頭、ネパール地震災害につきまして、当地区該当奨学生もおりましたので、中谷研一・当時ガバナーエレクト、恩田光憲前委員長のお骨折り、呼びかけでとりあえず、2550地区より1,834,292円の寄付を集め、財団を経由してネパール米山学友会宛振り込みました。

ホームカミング制度申し込みが数件出ておりまして、検討・対応しております。

6月28日(日)ホテルニューイタヤにおいて、2015～16第一回地区米山委員会が開催されまして、年度の行事全般の運営について協議しました。委員会の一番重要な任務である奨学生の選考については、まず指定校の選定を行い、来年度地区での採用数の22名を選考するに当たり、全被推薦者数(受験者数)、各校の被推薦者数割り振り決定をしました。また指定校から推薦を受ける際の、選考の基準、地区選考の目安の確認を行いました。これらは地区から奨学会に報告後、指定校に通知されます。当日の行事の「卓話研修会」から始まり、今後の行事として、「米山委員長会議」、「カウンセラー研修会」、「地区大会の参加」「米山学友会総会・研修旅行」、「選考試験に関する一連の行事」、「世話クラブの選定」、「終了生終了式」、「新規奨学生・カウンセラーオリエンテーション」などがあり、米山委員会は、数多くの重要な行事が予定され、年間を通し忙しい委員会です。委員会一致で活動して参ります。

午前の委員会に引き続き、午後は米山奨学生が集合し「卓話研修会」を行いました。奨学生が例会等で卓話をするに当たり、ロータリアンが期待する奨学生像であることを示し米山の理解の繋がるような卓話となるように、という講義を行い、2年目の奨学生が模範の卓話を行いました。そのあとの茶話会では全員が奨学生となった感想などを述べ、フリーディスカッションとなりました。委員会として初めての企画でしたが、奨学生が一堂に会して意見交換する機会が今までなかったこともあり、お互いを理解しあう大変良い機会となりました。奨学生達は皆様の米山の理解のために、心のこもった卓話をしてくれると思いますのでご期待ください。世話クラブでは卓話を行うと思いますが、世話クラブ以外の方の卓話の依頼は、地区米山奨学委員会に連絡下さい。

平成27年度当地区採用枠総数は20名(新規13名、継続7名、1名枠でアジア学院2名)です。28年度採用総数が22名に増加いたしました。採用数は地区別寄付額で割り当てられます。ロータリアン各位のご尽力に感謝いたします。今年度も寄付額の増進にご協力をよろしくお願いいたします。

長嶋一郎直前ガバナーへの謝辞

〈長嶋一郎直前ガバナーへの謝辞〉

長嶋直前ガバナーにおかれましては、ゲイリー・ファンRI直前会長の提唱された“Light Up Rotary”のRIテーマを実践され、地区内に明るく楽しいロータリー活動を展開されました。そのご指導により、直前ガバナーは多くの地区内ロータリアンから親しまれ、真のロータリアンの友情を拡大されました。そのご功績は大であります。直前ガバナーのご功績を基盤とし、更にロータリーの“心”を地区内に拡大してまいります。

1年間大変お疲れ様でした。

第2550地区ガバナー 中 谷 研 一



RYLAセミナーのご案内

第39回 RYLAセミナー受講者推薦のお願い

ロータリアンの皆様に於かれましては、日頃より青少年奉仕活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。次世代を担う若者たちのコミュニケーション能力と指導力の向上を求め、地域社会で活躍する青少年を育成することを目的とした第39回RYLAセミナー（ロータリー青少年指導者養成プログラム）を実施いたします。

各クラブの皆様には、是非ともRYLAセミナーへ受講者のご推薦を賜りますよう、ご協力をお願い申し上げます。後日、クラブ宛てにセミナー参加者募集のポスターを送付させていただきますので、例会等でご覧いただけると幸いです。

● ● 受講者募集要項 ● ●

1. 日 時 平成27年11月21日(土)・22日(日)・23日(月) 2泊3日

2. 場 所 ニューサンピア栃木 鹿沼市栃窪1255

3. 内 容 次世代を担う青少年指導者養成セミナー

4. セミナー参加者

- ① 定員は51名（参加規定を充たす青少年）
- ② 各クラブは、優秀な学生及び社会人（19才～30才）をご推薦ください
- ③ ローターアクト提唱クラブは、ローターアクターを推薦してください
- ④ 米山記念奨学会、または財団学友のホスト・クラブは奨学生や学友を推薦してください
- ⑤ 期間中は禁酒とさせていただきます

5. 受講費用

一律 20,000円 * 推薦クラブよりお振り込み下さい。

6. 申込み、問合わせ

〒320-0826 宇都宮市西原町142 宇都宮グランドホテル RI2550地区ガバナー事務所内
第39回 RYLAセミナー実行委員会 TEL：028-651-2550 FAX：028-651-2551
（申込書は地区ホームページからとれます。）

7. 受講申込み締め切り

平成27年9月30日厳守

定員以上の受講者申込があった場合、ガバナー・地区青少年奉仕委員長を含むRYLAセミナー実行委員会にて選考審査を行いますので、あらかじめご了承ください。

2016～17年度 一年交換学生募集要項

国際理解と親善を推進するロータリー青少年交換プログラムは、親善使節として最長一年間に亘り海外で生活、通学し、ホストロータリークラブの指導の下、様々な活動に参加できる、大変意義のある学生のための派遣プログラムです。交換学生はホストファミリーと一緒に生活し、他国の生活、文化、教育などを体験します。そのプログラムに参加する一年交換学生を、下記要項の通り募集致します。

- 派遣国● アジア、アメリカ、欧州等（派遣先は委員会により決定します。）
- 派遣期間● 2016年8月頃～2017年7月頃の約1年間
- 募集人数● 若干名
- 応募資格● 1. 栃木県内に居住または県内の高校に在学している高校1年生及び2年生（現在中学3年生で、来年8月には15歳に達する生徒も含まれます。）
2. 保護者の承諾、学校長とロータリークラブの推薦を得られる者
- 費用負担● 個人負担：往復航空運賃、渡航手続き費、保険料、研修費（35万円…この金額には、地区所定のブレザー、名刺、ネームプレート等が含まれます。）等
派遣先国での生活費、学費は全て受入ロータリークラブが負担します。
滞在中、受入ロータリークラブから毎月1万円程度の小遣いの支給があります。
- 応募方法● 電話かメールで詳細確認又は応募したい旨、下記へ連絡下さい。
国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所
TEL: 028-651-2550
E-mail: m2550@agate.plala.or.jp
担当の青少年交換委員より資料が送付されます。
（申請書は地区ホームページからとれます。）
又は、直接ガバナー事務所へ書類を取りに来ていただいても結構です。
- 応募締切● 2015年 9月25日（金） 必着
- 選考試験● 2015年10月11日（日） 場所：宇都宮グランドホテル内 ガバナー事務所の予定
- 合否発表● 2週間以内に本人、推薦クラブに文書で通知されます。
- 研修会● 合格者は数回の研修会（オリエンテーション）の義務出席があります。その間、交換学生として不適当とみなされた場合、合格を取り消す場合もありますので、予めご了承下さい。
（宿泊研修、保護者同伴の研修等もあります。）
- 派遣国決定● 数回のオリエンテーションを経た後、最終的に地区青少年交換委員会が決定します。

交換とは地区（District）と地区の交換ですから、推薦クラブが来日学生の受入クラブとなる訳ではありません。又交換プログラムは、単に語学修得を目的にした制度ではなく、日本と相手国の相互理解を通し、世界平和を推進するロータリーの「青少年のためのプログラム」です。

また、派遣学生のご家庭には、当プログラムへの積極的なご協力が望まれます。



第2550地区クラブ会長・幹事紹介

第1グループ

大原		黒磯		西那須野			
							
【クラブ会長】 ふくだ やすお 福田 保男	【幹 事】 うしおだ けんじ 潮田 賢治	【クラブ会長】 わ け かつとし 和気 勝利	【幹 事】 あきば ひで き 秋葉 秀樹	【クラブ会長】 えのもと けんじ 榎本 建司	【幹 事】 はちす さとむ 蜂巢 悟		
黒羽		那須		塩原		大田原中央	
							
【クラブ会長】 いしかわ ひさし 石川 恒	【幹 事】 たんの ひろし 丹野 洋	【クラブ会長】 かたぎり か お り 片桐かおり	【幹 事】 おおみち よしゆき 大道 喜之	【クラブ会長】 たかだ しゅういち 高田 修一	【幹 事】 うすい たか お 薄井 孝男	【クラブ会長】 いなざわ たけのり 稲沢 武礼	【幹 事】 あまの まさひこ 天野 雅彦

第2グループ

鳥 山		氏 家		矢 板		馬 頭 小 川		高 根 沢	
【クラブ会長】 はぎわら のぶこ 萩原 宣子	【幹 事】 よこやま みちひろ 横山 通有	【クラブ会長】 さとう のぶひと 佐藤 宣人	【幹 事】 てづか しんいち 手塚 慎一	【クラブ会長】 こほり きうさい 小堀 幸栄	【幹 事】 なおい み き お 直井美紀男	【クラブ会長】 しらそう としひさ 白相 淑久	【幹 事】 おおくま さだお 大熊 貞雄	【クラブ会長】 あく いとしお 阿久井敏男	【幹 事】 しのはら たかし 篠原 隆

第3グループ A

宇 都 宮		宇 都 宮 西		宇 都 宮 北		宇 都 宮 90		宇 都 宮 陽 北	
【クラブ会長】 きむら まさき 木村 正樹	【幹 事】 みょうが かずひろ 明賀 一博	【クラブ会長】 さかより しゅういち 坂寄 修一	【幹 事】 ほしの りゅういち 星野 隆一	【クラブ会長】 いわはら とみお 岩原 臣男	【幹 事】 たむら よしゆき 田村 吉幸	【クラブ会長】 いとい のりお 糸井 規雄	【幹 事】 きし ひろし 岸 広	【クラブ会長】 いわさきまさひ と 岩崎正日登	【幹 事】 なかだ しんすけ 仲田 真介

第3グループ B

宇 都 宮 東		宇 都 宮 南		宇 都 宮 陽 東		宇 都 宮 陽 南		宇 都 宮 さつき	
【クラブ会長】 すえなが よしお 末永 義雄	【幹 事】 たむら てつお 田村 哲男	【クラブ会長】 ふじい やすお 藤井 康夫	【幹 事】 さかい しんじ 坂井 俊司	【クラブ会長】 よこやま くにお 横山 邦男	【幹 事】 かたむら ゆきお 片村 行雄	【クラブ会長】 いしばし まさゆき 石橋 正行	【幹 事】 にしね のぶゆき 西根 伸行	【クラブ会長】 なつめ きみこ 夏目 公彦	【幹 事】 ゆざわ あつし 湯澤 敦史

第4グループ

真 岡		益 子		真 岡 西		し も つ け	
【クラブ会長】 たむら こうじ 田村 浩次	【幹 事】 くぼ やすお 久保 康夫	【クラブ会長】 さとう ひろし 佐藤 広志	【幹 事】 かわら しげる 河原 繁	【クラブ会長】 すずき さだお 鈴木 定男	【幹 事】 いりえ しょうご 入江 省吾	【クラブ会長】 かわな ご 川中子 隆	【幹 事】 ふるさわ きんこ 古澤 金子

第2550地区クラブ会長・幹事紹介

第5グループ

小 山		小 山 南		小 山 東		小 山 北		小 山 中 央	
									
【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】
さかい ひでのぶ 坂井 秀伸	なか お さとし 中尾 聡	くりはら つとむ 栗原 勉	ちく しずえ 知久 静江	せき かん 関 克美	まつもと こういち 松本 好一	はしもと ひでのり 橋本 秀則	さいとう かずみ 斎藤 和実	のぐちこういちろう 野口浩一郎	かとう まさひろ 加藤 政弘

第6グループ

栃 木		栃 木 西		壬 生		栃 木 南	
							
【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】
いわせ かずお 岩瀬 和夫	あべ ゆきお 阿部 幸央	ちかざわ がしやう 近澤 雅昭	ひ が の ただし 日向野忠士	たちかわ きよみつ 刀川 清満	かわしま けんいち 川嶋 健市	かわい あきら 川井 明良	たど だい ち 田戸 大智

第7グループ

日 光		鹿 沼		今 市	
					
【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】
やまだ いさお 山田 功	の も と こう や 野本 晃也	かみやま かつとし 神山 勝利	いしはら まさ み 石原 誠巳	こながわ しょういち 粉川 昭一	ほそい たつ や 細井 達也

鹿 沼 東		栗 野 西 方		鹿 沼 中 央		今 市 き ぬ	
							
【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】
おおしま さとる 大島 知	かめやま ひろあき 亀山 弘晃	かね こ かず お 金子 和夫	うしく ただし 牛久 忠	あお き かおる 青木 薫	とどめ まなぶ 留目 学	いとう あきのり 伊藤 彰紀	こばやしけんじろう 小林健二郎

第8グループ

足 利		足 利 東		足 利 西		足利わたらせ	
							
【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】
みの わ あきひと 三野輪明人	さくらぎ ひろき 櫻木 宏紀	あかさか けいいち 赤坂 圭一	おおつか しゅんじけ 大塚 俊介	おおつか しん じ 大塚 真司	ながたけ いちろう 長竹 一郎	くらばやし たかし 倉林 敬	やまこし あき お 山越 昭雄

第9グループ

佐 野		葛 生		田 沼		佐 野 東		岩 舟	
									
【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】	【クラブ会長】	【幹 事】
あおやま としろう 青山 敏朗	ながしま ただし 永島 正志	お そ ど けん じ 小曾戸健治	もとしま よしあき 本島 佳明	さくurai のりたか 櫻井 順孝	まつもと つねはる 松本 常治	えんどう とし お 遠藤 寿夫	た な べ ひろゆき 田辺 博之	あんどう よし お 安藤 芳雄	いしかわ ごう 石川 剛



新入会員紹介



あき やま けい いち
秋山 恵一
佐野RC
医療法人 秋山会 両毛病院
理事長・院長
平成27年3月2日入会

曾祖父の代から四代に渡りロータリーの皆様方には大変お世話になります。



あお き りょう いち
青木 良一
栃木RC
青木ソバ粉(株)
代表取締役 会長
平成27年5月13日入会

和敬清寂の心でロータリークラブの活動にとりみたいと存じます。



たか はし たつ お
高橋 達夫
栃木RC
(株)タツテクノス
代表取締役
平成27年5月13日入会

奉仕の機会として知り合いを広め様々な考え方をを持った人々と親睦を深めたい。



しの ざき よし お
篠崎 善雄
栃木RC
ぎやらい ぜん(株)
取締役
平成27年5月27日入会

この度、歴史と伝統の栃木ロータリークラブに入会させていただきました。



たか の よし ひろ
高野 芳裕
宇都宮東RC
みずほ銀行
宇都宮支店 支店長
平成27年6月2日入会

微力ながら地域社会の発展に貢献すべく努力して参ります。宜しくお願いします。



やぶ した こう へい
薮下 行平
宇都宮東RC
(株)Yoshiつねグループ
取締役会長
平成27年6月2日入会

みなさま方とレクリエーションを楽しみにしたいと思います。



み すげ あつし
三 菅 敦
宇都宮さつきRC
(株)宇都宮ユーミー建設
取締役統括部長
平成27年6月8日入会

不慣れな点も多々ありますが、どうぞ宜しくお願いいたします。



み とも のぶ ゆき
三 友 信之
西那須野RC
足利銀行
西那須野支店・支店長
平成27年6月9日入会

クラブ会員の皆さまと交流を深め、地域の発展に貢献できるよう頑張ります。



わ け さち お
和 氣 幸雄
宇都宮RC
(有)高林堂
代表取締役 会長
平成27年6月9日入会

当クラブに入るにいたり、品位を汚す事が無い用日々の生活を営みたいと思います。



きく ち よし ゆき
菊池 芳幸
宇都宮RC
(株)アイ・ティ・エス
代表取締役
平成27年6月10日入会

微力ながら宇都宮ロータリークラブにふさわしい活動貢献が出来るよう努力します。



わた なべ さだ お
渡 邊 定夫
宇都宮RC
清水建設(株)
関東支店 栃木営業所 所長
平成27年6月12日入会

新入会員です。
よろしくお願い申し上げます。



きつ かわ やす ゆき
吉川 泰行
宇都宮さつきRC
日建工業(株)
代表取締役
平成27年6月15日入会

宜しくお願いいたします。



みつ い かつ しげ
三井 勝茂
宇都宮RC
(株)ブラザヒカリ
代表取締役副社長
平成27年6月26日入会

みなさまと協力して、社会貢献に務めます。



い ざわ まさ よし
伊 沢 正吉
宇都宮さつきRC
(株)あしぎん総合研究所
代表取締役社長
平成27年6月30日入会

地域版シンクタンクを運営し、地方創生等に取り組んでおります。宜しくお願いいたします。



ひ が の ゆき お
日下 野幸男
佐野東RC
(株)日下野商店
専務取締役
平成27年7月2日入会

ロータリークラブの一員として社会貢献できるよう頑張ります。



か とう りょく へい
加藤 緑平
宇都宮陽北RC
(株)緑友
取締役会長
平成27年7月7日入会

宇都宮陽北クラブに、2年ぶり再入会致しました。よろしくお願い致します。



とみ かわ こう きち
富川 耕吉
宇都宮陽北RC
(有)富川洋服店
代表取締役
平成27年7月21日入会

皆様の御指導御願ひいたします。

地区ロータリー米山記念奨学会委員会

6月28日(日)ホテルニューイタヤにおいて、2015～16第一回地区米山委員会が開催されました。中谷ガバナーエレクト（6月28日現在）、飯村地区カウンセラーご出席のもと、年度の行事全般の運営について協議しました。委員会の一番重要な任務である奨学生の選考については、まず指定校の選定を行い、来年度地区での採用数の22名を選考するに当たり、全被推薦者数（受験者数）、各校の被推薦者数割り振り決定をしました。また指定校から推薦を受ける際の、選考の基準、地区選考の目安の確認を行いました。これらは地区から奨学会に報告後、指定校に通知されます。本日の行事の「卓話研修会」から始まり、今後の行事として、「米山委員長会議」、「カウンセラー研修会」、「地区大会の参加」「米山学友会総会・研修旅行」、「選考試験に関する一連の行事」、「世話クラブの選定」、「終了生終了式」、「新規奨学生・カウンセラーオリエンテーション」などがあり、米山委員会は、数多くの重要な行事が予定され、年間を通し忙しい委員会です。辻委員長のもと委員会一致で活動いたしますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。



午前の委員会に引き続き、午後は米山奨学生が集合し「卓話研修会」を行いました。辻次期委員長から、奨学生が例会等で卓話をするに当たり、ロータリアンが期待する奨学生像であることを示し米山の理解の繋がるような卓話となるように、という講義があり、3名の2年目の奨学生が模範の卓話を行いました。そのあとの茶話会では全員が奨学生となった感想などを述べ、リラックスした雰囲気のフリーディスカッションとなりました。委員会として初めての企画でしたが、奨学生が一堂に会して意見交換する機会が今までなかったこともあり、奨学生にとっても、我々地区の関係者にとっても、お互いを理解しあう大変良い機会となりました。奨学生達は皆様の米山の理解のために、心のこもった卓話をしてくれると思いますのでご期待ください。世話クラブでは卓話を行うと思いますが、世話クラブ以外の方の卓話の依頼は、地区米山奨学委員会にご連絡下さい。

『地区ロータリー米山記念奨学会委員 恩田光憲(宇都宮西RC)記』



2015-16 年度 RPIC 目標

第1ゾーン RPIC 渡辺 敏彦

ラビンドランRI会長が、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)に対して、2015-16年度の目標を提示されました。

我々も、それを実現すべくゾーン毎に（日本は第1ゾーン・第2ゾーン・第3ゾーン）各地区とコミュニケーションを十分にとって公共イメージの向上に努力したいと思います。以下にその目標の概要を記します。

<目 的>

RPICは、クラブと地区に対し、情報や広報、マーケティングにおける高度な支援を提供し、さらに地区やクラブのロータリアンが地域の方々にロータリーのストーリーを伝えるための研修を支援します。ロータリーのストーリーを最も効果的に伝えるのは、クラブが実施しているボランティア活動です。RPICの活動はその広報に重点を置く必要があります。

<RPICの優先事項>

- 地元メディアによる報道の推進
- ロータリーのビジュアルアイデンティティとボイスの導入促進
- デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進

地元メディアによる報道の推進

以下の項目に関する個別の報道を実現する

- 奉仕プロジェクト
- 地元クラブによる恩恵を受けた人々や団体の紹介
- 地元での行事／募金活動
- ポリオ撲滅又は6つの重点分野
- 交流／ネットワークづくりの機会

ビジュアルアイデンティティとボイスの導入促進

- 6割のクラブが、ウェブサイトやソーシャルメディア、出版物（パンフ・推進資料等）において、ロータリーのビジュアルアイデンティティとボイスを導入するようにする。
- 地区レベルで実際に導入しているクラブを紹介し、他クラブを啓蒙する。

デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進

- 「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイドを活用し、ソーシャルメディア研修キットを配布し、その活用を奨励する。

※上記のRPIC目標を実現するために、我々 RPICは各地区には様々な協力をお願いしてまいりますので、宜しくお願い致します。

地区内主要行事

8 月 2 日(日)	青少年交換オリエンテーション	
8 月 8 日(土)	第 19 回インターアクト年次大会	足利短期大学附属高等学校
8 月 23 日(日)	クラブ米山委員長会議	ホテルニューイタヤ
9 月 6 日(日)	米山カウンセラー研修会	

第2550地区 5月会員増強・出席報告

分 区	クラブ名	例 回数	5月出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	4	84.27	86.21	31	34	0	0	6	3	3	1
	黒 磯	3	92.63	91.63	39	41	0	0	2	0	2	2
	西那須野	3	91.89	92.49	36	39	0	0	3	0	3	0
	黒 羽	4	92.86	95.34	14	14	0	0	0	0	0	0
	那 須	3	78.26	81.69	10	9	0	0	0	1	-1	2
	塩 原	4	80.56	85.62	9	9	0	0	0	0	0	3
	大田原中央	4	65.00	67.27	25	25	0	0	0	0	0	2
第2グループ	烏 山	4	96.15	93.03	11	13	0	0	2	0	2	1
	氏 家	4	75.00	79.72	25	23	0	0	2	4	-2	0
	矢 板	3	78.53	73.25	19	14	0	0	0	5	-5	3
	馬頭小川	3	91.66	90.64	20	19	0	0	0	1	-1	0
第3グループA	宇 都 宮	3	67.60	67.76	97	99	1	0	10	8	2	0
	宇都宮西	4	85.31	80.11	73	73	2	1	5	5	0	0
	宇都宮北	4	78.78	82.41	47	48	0	0	1	0	1	0
	宇都宮90	3	90.03	89.79	42	45	0	0	3	0	3	3
第3グループB	宇都宮陽北	3	77.14	80.29	35	36	0	0	1	0	1	3
	宇都宮東	3	93.55	94.06	106	104	0	0	2	4	-2	0
	宇都宮南	3	80.44	82.55	47	47	0	0	1	1	0	0
	宇都宮陽東	4	96.70	93.28	41	43	1	0	2	0	2	0
第4グループ	宇都宮陽南	4	59.50	75.29	15	21	0	0	6	0	6	4
	宇都宮さつき	3	87.88	87.08	21	22	0	0	1	0	1	2
	真 岡	4	83.32	81.31	52	51	0	4	3	4	-1	0
	益 子	3	71.80	84.36	28	27	0	0	0	1	-1	0
第4グループ	真 岡 西	3	92.24	90.34	35	39	0	0	6	2	4	4
	しもつけ	3	94.95	94.83	32	34	0	0	3	11	2	8

分 区	クラブ名	例 回数	5月出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員
第5グループ	小 山	4	95.50	97.34	34	33	0	0	2	3	-1	0
	小 山 南	3	95.00	98.43	21	22	0	0	1	0	1	4
	小 山 東	4	83.90	86.32	30	31	0	0	1	0	1	0
	小 山 北	4	87.00	87.71	20	21	0	0	1	0	1	0
	小山中央	4	82.00	81.95	26	30	0	0	4	0	4	2
第6グループ	栃 木	3	72.60	71.14	37	40	3	0	3	0	3	1
	栃 木 西	3	80.07	79.76	29	29	0	0	0	0	0	0
	壬 生	3	81.48	88.91	16	18	0	0	2	0	2	1
第7グループ	日 光	4	72.92	72.64	22	22	0	0	0	0	0	5
	鹿 沼	4	91.39	87.06	62	63	0	0	2	1	1	1
	今 市	4	84.89	84.60	40	43	0	0	3	0	3	0
	鹿 沼 東	4	87.93	81.66	39	40	0	0	2	1	1	4
	栗野西方	5	88.82	93.05	10	9	0	0	0	1	-1	1
	鹿沼中央	3	74.24	84.78	22	22	0	0	0	0	0	1
	今市きぬ	3	92.85	91.67	28	28	1	0	4	4	0	1
第8グループ	足 利	3	67.61	77.16	22	29	0	0	8	1	7	0
	足 利 東	3	78.73	78.76	53	51	0	0	1	3	-2	6
	足 利 西	4	76.47	79.89	16	16	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	85.12	88.13	32	32	0	0	0	0	0	0
第9グループ	佐 野	3	83.10	89.29	67	69	0	0	4	2	2	0
	葛 生	3	91.40	91.91	33	35	0	0	2	0	2	0
	田 沼	3	90.50	89.74	38	40	0	0	2	0	2	0
	佐 野 東	2	77.50	84.72	22	20	0	0	0	2	-2	0
	岩 舟	3	79.20	82.97	8	7	0	0	0	1	-1	0
	51RC		83.48	85.05	1680	1727	8	5	108	61	47	72

第2550地区 6月会員増強・出席報告

分 区	クラブ名	例 回数	6月出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	4	86.13	86.21	31	33	0	1	6	4	2	1
	黒 磯	4	93.80	91.81	39	41	0	0	2	0	2	2
	西那須野	4	93.92	92.61	36	39	1	1	4	1	3	0
	黒 羽	4	94.65	95.28	14	14	0	0	0	0	0	0
	那 須	4	78.26	81.41	10	9	0	0	0	1	-1	2
	塩 原	4	77.78	84.97	9	9	0	0	0	0	0	3
	大田原中央	4	65.00	67.08	25	25	0	0	0	0	0	2
第2グループ	烏 山	3	92.30	92.97	11	13	0	0	2	0	2	1
	氏 家	4	83.33	80.02	25	22	0	1	2	5	-3	0
	矢 板	5	78.50	73.68	19	13	0	1	0	6	-6	3
	馬頭小川	4	91.25	90.69	20	19	0	0	0	1	-1	0
第3グループA	宇 都 宮	5	71.20	68.05	97	100	6	5	16	13	3	0
	宇都宮西	4	75.39	79.71	73	73	0	0	5	5	0	0
	宇都宮北	4	85.90	82.70	47	48	0	0	1	0	1	0
	宇都宮90	5	92.10	89.98	42	44	0	1	3	1	2	3
第3グループB	宇都宮陽北	5	89.71	81.08	35	33	0	3	1	3	-2	3
	宇都宮東	4	93.60	94.02	106	108	4	0	6	4	2	0
	宇都宮南	4	89.45	83.12	47	46	0	1	1	2	-1	0
	宇都宮陽東	4	86.11	92.69	41	45	2	0	4	0	4	0
第4グループ	宇都宮陽南	4	80.56	75.73	15	19	0	2	6	2	4	4
	宇都宮さつき	5	88.94	87.24	21	25	3	0	4	0	4	2
	真 岡	3	84.74	81.60	52	50	0	1	3	5	-2	0
	益 子	5	91.60	84.97	28	27	0	0	0	1	-1	0
第4グループ	真 岡 西	5	91.70	90.45	35	39	0	0	6	2	4	4
	しもつけ	4	99.24	95.19	32	34	0	0	3	1	2	8

分 区	クラブ名	例 回数	6月出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員
第5グループ	小 山	4	96.98	97.31	34	33	1	1	3	4	-1	0
	小 山 南	5	100.00	98.56	21	22	0	0	1	0	1	4
	小 山 東	4	90.30	86.66	30	31	0	0	1	0	1	0
	小 山 北	4	85.90	87.56	20	21	0	0	1	0	1	0
	小山中央	4	80.80	81.86	26	30	0	0	4	0	4	2
第6グループ	栃 木	4	61.60	70.35	37	41	1	0	4	0	4	1
	栃 木 西	5	86.38	80.31	29	29	0	0	0	0	0	0
	壬 生	5	92.22	89.19	16	18	0	0	2	0	2	1
第7グループ	日 光	4	66.76	72.15	22	22	1	1	1	1	0	5
	鹿 沼	4	94.31	87.67	62	62	0	1	2	2	0	1
	今 市	4	84.89	84.62	40	43	1	1	4	1	3	0
	鹿 沼 東	4	94.04	82.69	39	40	0	0	2	1	1	4
	栗野西方	4	83.30	92.24	10	9	0	0	0	1	-1	1
	鹿沼中央	4	79.55	84.35	22	22	0	0	0	0	0	1
	今市きぬ	4	98.21	92.21	28	28	0	0	4	4	0	1
第8グループ	足 利	4	71.58	76.70	22	31	2	0	10	1	9	0
	足 利 東	5	83.88	79.18	53	51	0	0	1	3	-2	6
	足 利 西	4	72.06	79.24	16	14	0	2	0	2	-2	0
	足利わたらせ	4	94.26	88.64	32	31	0	1	0	1	-1	0
第9グループ	佐 野	5	100.00	90.18	67	68	1	2	5	4	1	0
	葛 生	5	91.40	91.87	33	35	0	0	2	0	2	0
	田 沼	4	92.60	89.98	38	40	0	0	2	0	2	0
	佐 野 東	4	77.50	84.11	22	20	0	0	0	2	-2	0
	岩 舟	4	92.00	83.73	8	7	0	0	0	1	-1	0
	51RC		86.20	85.14	1680	1726	25	26	133	87	46	72



インフォメーション information

文庫通信 334号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(2)

- 「私のロータリー」 森三郎 1992 198p
- 「日常語で、ロータリー」 森三郎 1995 20p
- 『今 ロータリーが忘れていた事』関西ロータリー研究会第55回例会記録 森三郎：講師 1999 112p
- 「アイウエオ!! ロータリーの心と人生のイロハ」 小林 博〔2002〕〔4p〕
- 「ロータリーとは何か(ロータリー入門)」 松崎勝一 2005 11p
- 「ロータリーの歴史〈75年の歩みを振り返る〉」 梶原景親 福岡西 R.C. 1980 53p
- 「ロータリーの奉仕哲学」 梶原景親 福岡西 R.C. 1983 40p
- 「ロータリー讀本」 梶原景親 福岡西 R.C. 1984 143p
- 「ロータリアンの特典と義務について 改訂版」 麻植 晃 徳島南 R.C. 1998 18p
- 「会員増強について考える」 鳴海淳郎〔2000〕8p

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F

TEL03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ガバナーノミニー太城敏之氏のご紹介

長嶋ガバナー年度月信最終号に2017-18年度ガバナーノミニー確定宣言を致しました太城敏之様のご紹介でございます。どうぞ宜しくお願い致します。



経 歴	所 属／宇都宮東ロータリークラブ 生年月日／1945年4月16日
職 業	株式会社コボリ 代表取締役
会社住所	〒321-0911 宇都宮市問屋町3172番地43
電話番号	028-657-0155(会社)
F A X	028-657-0123
E-mail	tashiro@kobori-s.co.jp
職業分類	会議・式場用品製造販売(会場・式場用品)
学歴・職歴	1968年3月 早稲田大学卒業 1979年8月 株式会社たしろ 代表取締役就任 2001年12月 株式会社コボリ 代表取締役就任
ロータリー歴	1990年7月3日 宇都宮東ロータリークラブ入会 2000年～2001年 クラブ幹事 2010年～2011年 クラブ会長
そ の 他	ベネファクター マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 米山功労者



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142

宇都宮グランドホテル内

TEL. 028-651-2550 FAX. 028-651-2551

E-mail m2550@agate.plala.or.jp URL <http://www.rid2550.com/>